

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス和里-にこり-		
○保護者評価実施期間	令和 7年 12月 15日		～ 令和 7年 12月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	令和 7年 12月 15日		～ 令和 7年 12月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 14
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 2月 16日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	1階と2階のトイレの改装や壁紙の交換、ウッドデッキの改装で室内の利便性が向上し児童全体の様子が確認しやすくなった	他の居室が使えることで急な発熱時の隔離部屋や休憩室として使用することができるようになり活動中の他児童へ配慮することにより安全性が向上した 月1回程度におこなう室内野外の安全点検で不備を事前に発見することができる	室内のカーテンを取り付け時に防災仕様にした。 室内を広く使えるように家具は折りたたみできる物を選択し児童の活動に妨げになる物はできるだけ出さない工夫をした
2	個別支援計画を作成するにあたり保護者アセスメントを行う前にミーティングを開催し、これまでの成果や残った課題を事前に多数で話し合う様になった。	個別支援をしているので色んな職員が色んな児童を担当することにより目が届きにくい情報が上がってくるようになった 昨年の夏以降、取り組みを大きく変更し「子どもたちによる・子どもたちの為のデイサービス・子どもファースト」を実現するため各職員が創意工夫している	色んな職種を経験した職員が増員しているため、その人たちがもつ力を発揮できる環境を整備する
3	モバイルによる連絡帳を使用 同モバイル機能で子ども乗車確認、送迎中の現在地、入室確認など職員だけでなく保護者からも確認ができる	担当職員が保護者へ伝えたいことが文章だけでなく写真等を使って表情などお伝えすることができるようになった 下車後の安全確認が紙ベースだけでなく保護者を含め確認しやすくなった	個人情報漏れないよう取り組んでいますが今後さらに漏洩のリスクを減らすための改善に取り組む

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員が増えたが事業所の特色や子どもの障害理解・技術力の向上が課題になった	指導の機会が少なく全員が揃うまで待つと指導の時間が無くなった 時間が経つと職員自身の課題や自身の目標設定が不安定になっている	管理者主催の研修会を月に1回必ず開催し研修だけでなく技術力の研修や職員間の困りごとを拾っていく機会を設けていく 管理者研修は全員が受けるまで個別開催するので1度受けた者も再度参加できるので理解が深まることを期待
2	地域交流が弱い又は足りないと感じている職員が多い	職員の考え方を改める必要がある 学校へ出向く、イベントに参加する、学童と連携など必要と感じている職員が多い	散歩中や移動中の地域住民への挨拶、子どもたちの存在をアピールする事も地域交流と認識しサービス外でも地域住民へ挨拶等を忘れない様にしていく
3	連絡事項をモバイルが主力になったが故に保護者へ要件が伝わっていなかったことが評価表で分かった	今回の評価表で支援プログラムの公表やお便りなど保護者によってはモバイルが得意でない方もいて伝えつつもりが伝わっていなかったことが分かった	基本連絡事項やお知らせはモバイルと紙ベースの両方を必ず使用する

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス にこり

公表日 令和 8 年 2 月 27 日

利用児童数 8 名

回収数 8 名

	チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	8				・充分すぎる程です。	ありがとうございます。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	8				・充分すぎる程です。	昨年、他企業と連携し職員の増員をしました。機会みて引き続き増員していきます。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8					室内は完全バリアフリー化になりました。備品を安全点検で常に管理し設備投資していきます。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	8					昨年の夏休み前にトイレの新聞とトイレ扉の開口変更、2Fの壁紙を交換しました。少しでも活動がスムーズに行えるようメンテナンスしていきます。	
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7	1			・リハビリで得た情報に基づいて活動内容を考えてくださり能力向上につながっています。	半年に1回個別支援計画をしていますが児童の思春期時期突入、成長による身体の変化などで計画通り進まない事がありますが、職員研修や外部研修で日々勉強をしています。ケアで気になることがあればご遠慮なくご指導ください。	
	6 事業所がHPで公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	6	1		1		ご説明が不十分でした。ネットが得意、不得意な保護者さまでもご理解いただけるような配慮をさせていただきます。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	8					5と同じ	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。又は5領域の説明を受けていますか。	8					毎年保護者様にはお忙しい中、ご来所頂き感謝しています。5領域に即した支援のご説明が不十分と感じたらご遠慮なくご質問ください。	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8					5と同じ	
	10 事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう色々と工夫されていると思いますか。	8					・季節行事もすごいです日々のプログラムも工夫がたくさんで充実しています。	新たな活動を始める前に職員間でデモンストレーションを行うようにしました。十分な配慮がされているか?楽しめるかなど工夫をしています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	8						昨年はありましたがまだまだ回数は少ないです。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8					ご理解いただきありがとうございます。	
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8					5と同じ	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8					保護者様同士が情報交換しやすい様に保護者様が参加しやすい内容を考え機会を作っています。(にこり祭り、消防訓練等)	
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	8						みらいダイアリー(連絡帳)を活用してから職員が保護者様へお伝えたい内容がお伝えできてよかったです。みらいダイアリーでお伝えし切れない場合も個別でご連絡も引き続きさせていただきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。又はそれを希望していますか。	8						保護者様からいつもご相談いただき嬉しく思っています。

保護者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 (共感的：こどもの感情や状況を理解し、それに寄り添う姿勢)	7	1		・通院の車中で日々の様子をお聞きするのが楽しみです。どなたにおたずねしても詳しくお答えして頂けるのでよく見て下さっているのだなと安心できますし信頼しています。	職員の増員により社員教育がまだまだ足りないと思っています。毎月、社員研修会を開いて児童の変化や関わり方を指導していきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。又は参加は難しいが参加したいと思っているか。	6	2			14と同じ
	19	きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。又はきょうだいへの参加等が事業所から促されているか。	7	1		・兄弟の年齢が大きいため特に必要ないと考えています。	長期休みや祝日などいつでもご対応はできます。ご兄弟様がデイでどのように過ごしているかご質問いただく機会でもありますのでご連絡も申し付けください。
	20	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	8			・LINEで気軽に相談させて頂けるので言ってみようかどうかのハードルが低く助かります。	保護者様からいつもご相談いただき嬉しく思っています。
	21	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8			・みらいダイアリーで写真付きの報告が便利で分かりやすいです。特に森下さんの文章が客観的で整然としていてすんなり頭に入ってきます。	みらいダイアリー(連絡帳)を活用してから職員が保護者様へお伝えたい内容がお伝えできてよかったです。みらいダイアリーでお伝え仕切れない場合も個別でご連絡も引き続きさせていただきます。
	22	定期的にチラシやホームページ・インスタ等のSNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する事がこどもや保護者に対して発信されていますか。	8			・個人用のケータイでの写真等は流出の可能性はあるのでは？	ご指摘いただきありがとうございます。昨年9月15日以降、写真の保存を禁止しています。今後は専用機器の支給等も検討しています。
	23	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	7		1		22と同じ
非常時等の対応	24	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した感染対策訓練等が実施されていますか。又は知っていますか。	8			・定期的実施し、丁寧に報告下さり安心感につながっています。	ご連絡が周知できてよかったです。感染対策等の報告は定期的にさせて頂いています。年1回程度は他マニュアルの説明連絡をさせていただきます。
	25	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他、必要な避難訓練等が行われていますか。又は知っていますか。	8			・定期的実施し、丁寧に報告下さり安心感につながっています。	ご連絡が周知できてよかったです。訓練だけでなく安全点検で備品をチェック、稼働確認など引き続き行います。
	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8			・定期的実施し、丁寧に報告下さり安心感につながっています。	ありがとうございます。
	27	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7	1		・事の大小に関わらず報告頂けるのでありがたいです。	ご指摘頂きありがとうございます。従業員へ指導と品質向上に努めてまいります。
満足度	28	こどもは安心感をもって通所していますか。	8			・とても	ありがとうございます。
	29	こどもは通所を楽しみにしていますか。	7		1	・とても、とても!	ありがとうございます。意思疎通が難しいお子様でも楽しかったと思ってもらえる活動に日々精進します。
	30	事業所の支援に満足していますか。	8			・とても、とても、とても!	ありがとうございます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービス にこり		(従業者数 14名)		公表日	令和 8年 2月 27日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	14		・これ以上増えると1Fで混雑になる気がする。トイレも同様。	・物品の配置やテーブル・椅子等を折りたたみ式に変え活動に制限が出ないように協力をお願いしたい。 ・トイレが使える児童のみ課題と考えている。送迎の順番の工夫などで円滑に行いたい。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	14			・まだ増員の予定があります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	14		・月1回の安全点検をおこない改善する所は改善している。	・昨年居室が完全バリアフリー化になりました。トイレのドア開口を広げたり障害特性に合わせた仕様になりつつあると思っています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	14			・いつも掃除や消毒で清潔維持して頂きありがとうございます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	13	1	・2Fの部屋がいつでも使えるように準備している。 ・フロアの同じ階に個別の場所がない。 ・排泄介助時はカーテン使用したり別室が用意されている。 ・発熱など感染しないため別室で過ごすことがある。	・1Fは集団活動を主におこなっています ・2Fのトイレ改修や壁紙の交換が終わっていますので必要に応じて使用してください。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	14		・確認しました	・定期的に伝えていきます
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	14		・確認しました	・公表後、全体会議で報告しています
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	14		・月1回全職員によるZOOM会議をしている。	・全体会議以外に月1回の職員研修を設けていますが個別に意見等が合ったらお願いします
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。				・外部評価は行っていません
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	14			・web研修を定期的受講して頂いていますが外部研修に興味があれば随時受講してください
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。又はHPに公表されていることを知っているか。	14		・支援プログラム再構築にあたり児童連絡協議会で各事業所と勉強会を重ね本児童たちに合った支援プログラムを作成した。	・今年は児童の成長に合わせて支援プログラムを練り直したいと思っています
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。又は計画されていることを知っているか。	14			保護者からのアセスメントや職員間で課題を出し合ってくれています。出来上がった計画書も報告連絡して頂いています。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	14		・仕事の関係上、なかなか入れない ・職員にも計画等、目を通してほしい	12と同じだが毎日出勤していない人が参加できないことが課題です。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	14		・計画全体にまんべんなく出来ているかあやしい。 ・歩行など下肢中心で手指や発達の方ができていない気がする。	・計画内容や期限内に達成できていない計画は達成できる内容で見直す必要があります。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	14		・全員が確認しているかどうかわからない。	・全員が確認しているか否か集計にて判断します

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	13	1	・確認しました	・全員が関わられるように話し合っています
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	14			16と同じ
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	14			16と同じ
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	14		・週に個別活動は何回、集団活動を何回と職員全員で決めました。	16と同じ
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	14		・ミーティングを行っています。 ・日々ミーティングを行い確認している。	16と同じ
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。(翌日でも可)	14		・翌日のミーティングで振り返っています。 ・翌日のミーティングで行っている。	16と同じ
	22	日々の支援に関して記録(連絡帳等)をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	14			16と同じ
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。又は知っているか。	14		・職員間で個別支援計画を6か月ごとに見直している。保護者へのモニタリングはデイの誕生日会の日に行っている。	16と同じ
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。又は知っているか。	11	3	・ファイルを確認しました。 ・ガイドラインを知っている職員がどれだけのか不明。 ・確認しました	・今回全員がガイドラインを周知したと判断します ・職員が知っているか否か集計で判断します
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	14		・もう少し取り入れても良いかと思う。	16と同じ	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。又はその会議があることを知っているか。(アセスメント会議とも言う)	14			16と同じ
	27	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。又はその協力機関等を知っているか。	14			16と同じ
	28	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。又は知っているか。	14			16と同じ
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。				
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。				
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。				
32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	13	1	・今年はなかったと思う。 ・職員の子どもが中心。 ・おみこしやハロウィン等で交流をするという外への活動の意志があるのでもう少し踏み込めたらと思う。 ・防災フェアや公民館のイベント、公共のイベントに参加している。 ・秋祭りのだんじり練り歩きやハロウィンイベントをしたが地域のこどもとの交流は少ない。	・たくさん意見が出ましたが、交流のやり方は各児童の状況に合わせた交流方法や児童たちが楽しめたかで判断したいと思っています。	
33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。又は担当者が参加していることを知っているか。	14		・確認しました	職員にはいろんな会議への参加をいつも考えています。指名された方はよろしくお願います	

保護者への説明等	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	14			ミーティングで話し合うことがあったり保護者様には直接ご報告させて頂いています	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	14		<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は自然災害でキャンセルになった。</li> <li>・救命救急研修は天候不良のため中止となった。</li> <li>・企画、計画はするがなかなか進んで積極的に参加までにならない。</li> <li>・今年度は台風のため、防災訓練が中止になった(ADE)</li> </ul>	来年度も計画します	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。又は知っているか。	14				半年に一度は伝達するようにし、理解を深めてもらいます
	37	放課後等デイサービス入居提供を伴成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。又は知っているか。	14				保護者の方にはお忙しい時間を頂いてアセスメント会議を年1回以上開催しています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。又は知っているか。	14				いつも同意を頂きありがとうございます
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。又は知っているか。	14				偏りはありますがご相談して頂いている保護者の方もいらっしゃいます。些細なことでもご遠慮なくご相談ください
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。					交流機会は設けているが兄弟児の受験等で参加が見送られている また兄弟児の高学年、中学部、高校進学等で交流の機会が減ってきている
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。又は児発管は対応しているか。	14				苦情まではいかなくてもご指摘等ございましたらご対応させていただきます
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやインスタ、ダイアリーなどのSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	14				モバイル連絡帳以外にもインスタや定期的な活動のご報告は紙、PDF送信を両方行い報告漏れの内容にしています。また個別にline等で情報発信しています
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	14				個人ファイルは鍵付きの書庫に保管し、写真等は活用後に削除しています
44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	14				42と同じ	
45	事業所の行事に地域住民を招待する、又は散歩などで地域住民との交流等、地域に関わった事業運営を図っているか。	13	1		・地域小学校で開催されたイベントに参加。	地域イベントの参加の機会があれば積極的に参加しています。また散歩等で地域住民とコミュニケーションを取っています	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	13	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認しました</li> <li>・確認しました</li> </ul>	定期的に行った訓練結果を手紙、PDF等でご報告しています	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。又は知っているか。	14				46と同じ
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。又は知っているか。	14				服薬、注入食、てんかん薬等は期限を決めて預かっています。
	49	食物アレルギー又は医療的ケア児のあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	14				児童によって医師の指示書で確認をしています
	50	安全計画が作成され、安全管理に必要な研修や訓練(避難訓練や防災訓練等) その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	14				安全計画は策定後、追加等事項を含め実施できています
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。又は知っているか。	14			・置き去り防止装置	R8年度は申し少しわかりやすいもので保護者へ周知を検討しています
52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	14				集めたヒヤリハットは集計し奇数月の全体会議で報告しています。また集計した1年分の資料から事故の確率、時期など推測できるようにしています	

53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	14		<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待防止研修を受け伝達研修を行っている。</li> </ul>	46と同じ
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	14		<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別支援計画に記入している。</li> <li>・個別支援計画に記載していると認識している。</li> </ul>	契約時に伝えているが保護者アセスメント会議でも再通達していく